

学校教育目標 「郷土「芦屋」に誇りを持ち、ともに学び、よりよい未来を創り出す子どもの育成」



創立151年

芦小だより

芦屋小3つのあ「あいさつ あんぜん ありがとう」

令和6年 7月17日 第5号

芦屋町立芦屋小学校

文責：勝木 久美

住所：芦屋町白浜町3786

電話：093-223-0059

全校児童数 190名

本物に触れる



朝、門前で立哨していると、ある児童がツバメの巣を見たという話を数日にわたってしてくれました。昨年度、全校朝会でお話した実家に住み着いているツバメの巣について本人がちゃんと覚えていたようです。感心しました。

上の写真はヒナが孵って親鳥を待っている様子です。親鳥が交代でせっせとエサを与えている様子を見かけました。学校の周辺の民家の軒下にも、つばめの巣があり、親鳥が忙しそうにヒナにエサを与えています。親鳥がエサを探しに行っている間、ヒナは巣の中で待ちますが、私が巣にそっと近づくとヒナ鳥がかわいい顔を見せてくれます。やがてヒナは巣立ちを迎えます。しかし、巣立ったからといって自分でエサがとれるとは限らず、1週間ぐらいは親鳥からエサをもらうヒナもいます。ヒナが巣立ったあと、つばめは2回目の繁殖をすることがあり、夏までには全てのヒナが巣立つとされています。つばめが繁殖を終え、南国に渡るのは9月頃で、フィリピンや台湾などの東南アジアへ数千kmの旅をします。近年では、自然環境の変化や巣作りできる場所の減少により、日本に渡るつばめの数自体が減少傾向にあると聞いて、どうにかならないものかと思ってしまうます。

さて、時代が移り変わる中で、私たちの生活は豊かになりました。スマートフォンやインターネットの発達により、デジタル機器を活用すれば、瞬時に映画や音楽を流すことができ、多くの情報に触れることができます。学校教育においても一人一台の端末によって、授業のあり方そのものが大きく変わろうとしています。一人一台の端末がなかった時代の授業ではできなかったことが、効率的にできるようになり、活用方法も日々着々と進化しています。アナログ時代に育った私は、アナログとデジタルのベストミックスを考えていますが、アナログにある「無駄」の大切さに目を向けることが大切であると最近強く感じるようになりました。効率的な教育を受けた子供たちはタイムパフォーマンスを重視し、「無駄」の良さや楽しさを自覚する機会を奪われているように感じます。やはり教育には効率を求めるだけではなく、手間暇をかけて「本物に触れる体験」が必要です。自分で体験すれば、そこに「楽しかった」「おいしかった」「ザラザラしていた」「不思議だった」といった感想が生まれます。同時に「こうしたらどうなるだろう」「こうだったらいいのに」といった疑問や考えが浮かびます。時間がかかるかもしれませんが、自分の手や体を使って体験したことは、記憶に残り、なかなか忘れません。「実体験」というと旅行や校外学習を想像する人もいますが、むしろ日常的に身の回りにある環境に目を向けていきたいと思います。授業では、身の回りの体験から何らかの気づきや発見を得て「何だか面白そう」と感じることで、より主体的な学びに近づく原動力になると確信しています。

学校閉庁日のお知らせ

下記のとおり、夏季休業中に学校閉庁日を定めます。ご理解くださいますようお願いいたします。

〔閉庁期間〕 令和6年8月13日(火)～8月15日(木)

学校は原則職員が不在となりますので問い合わせなどは学校閉庁日以外にお願いいたします。

〔緊急連絡先〕 芦屋町教育委員会学校教育課(Tel 223-0881(役場))



インターネットに接続できる機器は、各家庭で5～10を超えるようです。(ゲーム機器・タブレット・古いスマホ・パソコンなど)たいへん便利で有効な機器ですが、多くのリスクが潜んでいるのも事実です。①ハッキングされてウイルスが侵入 ②勝手に使われて金銭の被害に ③偽のショッピングサイトだった ④ウイルスにより写真や連絡先が流出 ⑤自分のアカウントを悪用された ⑥見知らぬ人に住所がばれていた ⑦通信内容を盗み見されていた等、現在、ネットトラブルが多発しています。また、生活習慣に関わるリスクについても教えてもらいました。スマホがないと何もできなくなる依存症、見境なく時間を使う(睡眠不足)生活習慣の乱れ、集中力の低下、コミュニケーション力が身につかない、ながら操作による事故、メールやSNSの書き込みが原因のいじめ、ネット上で知り合った人とのトラブルなど、周囲でもありがちなリスクについて学びました。最後に、ソフトやゲームの「年齢制限表示」について言及されました。それはただ単に制限を加えるだけのものではなく、**脳の発達にも関係する重要なマーク**であることを知りました。基準は難易度ではなく表現内容に関係します。小学生は概ね全年齢の「A」、中学生は12才以上の「B」まで、高校生は15才以上の「C」までとなります。子供が使用しているソフトやゲームの年齢制限を是非ご確認ください。

携帯・スマホ教室を終えて(感想文)

インターネットの恐ろしさを知りました。私もみんなも、すごく真剣に聞いていたと思います。SNSの怖いところ、設定の仕方や危険なところなど、とても分かりやすく、家に帰ったらすぐに見直したいと思いました。自分だけが気を付けるのではなく、家族にも今日学んだことを伝えて、みんなて気を付けたいと思いました。

知的好奇心 なぜ? を問う

先日、ある学級の授業での出来事です。普通に進む教室の授業で、「先生、これはどうして〇〇なのですか?」と子供が担任に問いかけていました。この学習場面でとても的を射た質問だったので、質問したAさんの気づきに感心し、担任の先生がすぐに答えを示すのだろうと見ていました。学習の深まりのために、こうした子供の疑問はとても効果的だからです。しかし、その先生は「どうして〇〇なのかな、一緒に調べてみようか」と言い、その子や周りの子供たちに調べ方を聞いたり、よりうまくいく調べ方を考えたりと、実際にどうするか議論になりました。みんなの意見を参考にAさんが実際に調べることになり、後日みんなに伝える、ということでその場面は終わりました。

その時のAさんの笑顔が印象的でした。私たち大人は、子供が疑問をもった質問に、「これはね、△△という理由があり、〇〇なのですよ」と返します。その答えはその子の大切な知識の一つとなります。しかし、時には「あなたはどう思い考えるの?」と聞き返していくと、さらに、子供たちは考える機会を与えられます。何気ない会話であってもその子の素直な疑問があり、その疑問がみんなのものとなる瞬間です。「**好奇心**」を辞書で調べると「物事を探求しようとする根源的な心、自発的な調査」とあります。子供たちは、日常の生活の中で、さまざまな発見や疑問に触れ、それを解決してみたいという欲求をもっています。五感を通して得た様々な情報を整理して自分の言葉にして発信していく活動を大切にしていきたいと思います。時々「あなたはと思うの?」「なぜだと思う?」と問いかけ、しばらくの沈黙の時間をもちたいと思います。さらに「**創造力**」を調べると、「新しいものをつくりだす能力や解答が1つだけではないような課題における思考」とあります。先ほどの問いとわずかな沈黙は、受け身の学習から「主体的な学び」へと子供たちの立場を変えてくれます。学びの機会はどこにでもあります。私たち大人は、学校でも家庭でも子供自身が生み出す「その瞬間」を大切にしていけたらと思います。



お知らせ

- 🍷 こすもす学級担任 光武 広海 教諭(8月から)、ALTのレイアン・アルポー先生(6月から)が産前休暇をとり出産準備に入ります。元気な赤ちゃんの誕生をみんなで心待ちにしたいと思います。
- 🍷 ICT支援員 亀甲 有希(きこう ゆき)先生…ICTを活用した授業等をスムーズに行うために日々支援してくださっています。笑顔が素敵なやさしい先生です。
- 🍷 新ALT メディ・アヤッド先生…多くの実績をおもちです。「メディ先生!」と声をかけてください。

『あゆみ』を 次の目標設定につなげていく



夏の風物詩
1年生とあさがお

「あゆみ」の **あ** は、新しい目標を見つけるため
「あゆみ」の **ゆ** は、夢を叶える力を身につけるため
「あゆみ」の **み** は、魅力ある自分と出会うため

明後日は、1学期の終業式。
子どもたちは担任から「あ
ゆみ」(通知表)を受け取りま
す。1学期の成果が記され

た「あゆみ」はどうしても「よかった」「わかった」「まあまあだった」という
過去の総括になりがちです。芦屋小の子どもたちには、この「あゆみ」をぜ



TSU・NA・GU 授業

ひ次の目標設定にいかして未来につながるような読み取りをしてほし
いと思います。昨年度より、所見は学期に分けて、外国語活動、道徳、
総合的な学習の所見、そして3学期には1年間の成長の集大成の記録
として総合所見を記載していきます。

さて、いよいよ37日間の夏休みがスタートします。目標をしっかりと
って、継続的に取り組むことができれば、きっと成果がでます。今回の
「あゆみ」が子どもたちの成長や成果につながればと願っています。

個人懇談会のお礼

個人懇談会にお越しいただきありがとうございました。日頃からお子様のことで気になって
おられることや、思っておられることとお話いただき大変貴重な時間となりました。今後も、お
子様のより良い成長のため、保護者の皆様と学校が連携を図り、信頼関係を築いてまいりま
す。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

調整がうまくいかず時間が随分と超過し大変ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し
上げます。



3年生のひまわり
おおきくなりました

★May your dream come true

ひらがながじょうずに
なれるように
1年生の短冊より



あしや小学校の先生に
なれますように
2年生の短冊より

9月行事(予定) *詳細については2学期にお伝えします

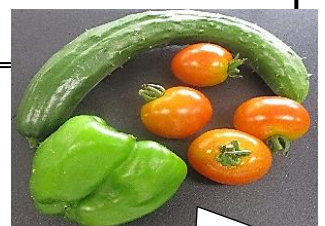
2日(月)・17日(火) あいさつ運動
3日(火) 委員会活動
5日(木) 読み聞かせ
6日(金) 租税教室(6年)
9日(月) 巡回相談
10日(火) 呈茶体験(3年) クラブ活動
11日(水) 呈茶体験(4年)
12日(木) 読み聞かせ 呈茶体験(5年)
13日(金) 呈茶体験(6年)
19日(木) 読み聞かせ
26日(木) 授業参観 修学旅行説明会

8月行事

26日(月) 始業式 あいさつ運動
27日(火) あいさつ運動 給食開始 教科書配布
外国語(5.6年) 理科支援員来校
✿児童下校14:25(~30日(金))
29日(木) 外国語(5.6年) SSW来校

温かいご支援をいただき、一学期を終えることができました。
心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
2学期も本校の学校運営にご協力とご支援をお願いいたします。
保護者、地域の皆様、お身体には十分お気をつけられてお過ごしください。

令和6年 7月 芦屋町立芦屋小学校 職員一同



大豊作!
特別支援学級農園